

令和３年度以降使用教科用図書一覧

佐賀大学教育学部附属中学校

種目	発行者略称	採択理由
国語	東京書籍	各学年の指導事項に即した単元の目標や学習の重点となる「言葉の力」が設定されている。「言葉の力」を身につけるために、領域のバランスや教材の配列が適切になされている。また、巻末には3年間で学ぶ「言葉の力」が一覧表になって掲載されており、各領域の学習を支える基礎的な力の系統性が示されている。さらに、日常生活の中で起こりがちなつまずきの場面が漫画で描かれるなど、生徒が課題を主体的に発見できるような工夫もなされている。
書写	東京書籍	生徒の知識・技能を定着させるための、硬筆の文字から課題を把握→点画の書き方や字形など書写のポイントを確かめながら書く→他の文字を書いて応用し対話によって振り返る という学習の流れがわかりやすい。文字に関わる世界で活躍する人々へのインタビューが掲載されており、生徒が書写を学ぶ意義を考えられるような工夫も見られる。また、単元のはじめに「見つけよう」という項目が設定されており、生徒が普段の生活で用いる硬筆文字から課題を見いだすことで、主体的に学ぶことができる工夫が見られる。
社会 (地理的分野)	帝国書院	人々の営みを映し出す写真を掲載し、生徒が興味・関心を高め、「地理的な見方・考え方」を働かせやすくなるよう工夫している。また,SDGsの実現に向けて、生徒が能動的に考え行動を起こすための契機として、コラム「未来に向けて(9テーマ)」や「地域の在り方を考える(7テーマ)」を掲載するなど、現代社会を考える視点に沿った工夫をしている。
社会 (歴史的分野)	帝国書院	言語活動が毎時間繰り返しできるように、小単元毎に生徒が習得事項を確認する問いと学習内容を活用して思考・判断を促し自分の考えを表現する問いを設け、学習したことを活用しながら学習できるよう構成している。また、各章末には、習得した知識を生かして歴史的な見方・考え方を働かせつつ、単元を貫く問いに対して思考・判断・表現する課題を設けている。
社会 (公民的分野)	帝国書院	社会の中で見られる課題の解決に向けた選択・判断する資料として、10か所の「アクティブ公民」コーナーを設け、習得した知識が活用できるよう構成している。また、各節の「問いを振り返ろう」や各本文ページの「説明しよう」では、習得した知識や概念を活用して、社会的事象について考えたことを説明したり、自分の考えを論述したりする言語活動を設定し、思考力・判断力・表現力を育成できるよう工夫している。
地図	帝国書院	他の教科書に比べ、色彩が鮮やかで、各地域の地形が分かりやすく表現されている。数量的な資料の他に、分布や推移、変化などの質的な資料が豊富であり、生徒が地理的事象を様々な視点で捉え、新たな知識や概念的知識を習得する学習に意欲的に取り組むことができるよう工夫している。
数学	啓林館	言語活動の充実を図る学習のページ数の割合が教科書のページ数の2割以上と他の教科書に比べ充実している。また、日常生活や社会などで数学を利用する題材数も多い。ウェブサイト・コンピュータ等の活用数も充実しており、デジタルコンテンツとのリンクも成されている。生徒の表現力や統合的・発展的に考える力を養うことができるように構成されている点も評価できる。
理科	大日本図書	単元を通して、課題をつかむ、観察・実験、結果をもとに考える、という流れになっているため、学習の見通しをもちやすく、主体的に学習を進められる。新学指導指導要領に対応しており、各学年で重視している学習過程がわかりやすく表示されている。主体的・対話的で深い学びにおける話し合い活動を重視するポイントがわかりやすく表示されている。
音楽 (一般)	教育芸術	巻頭に1年間で学習する内容がわかる「学びの地図」が示されており、生徒自らも学習の見通しをもつことができるように工夫されている。楽譜以外にも、音楽の基礎・基本的な知識や歴史や文化に関わることも充実した構成になっている。写真やイラストも効果的に使用されており、生徒がイメージしやすい細やかな工夫がなされている。
音楽 (器楽合奏)	教育芸術	基本的な技能の習得について、練習法と練習曲がステップアップしやすい配列となっており、各楽器の仕組みや奏法についても、写真や図が多く使用されているので、生徒が主体的に学ぶことができる。また、技能を習得しながら、「思考力・判断力・表現力」の育成につながる言語活動の設定がされており、対話的な学習ができるような工夫がなされている。

美術	日文	各題材に「造形的な視点」を設定し、生徒に作品から感じたこと気づいたことを意識させ、活動と知識が結びつくようにすることで、知識の定着を図ることができるよう工夫している。また、全ての題材において、学習指導要領で示された目標に基づいた「学びの目標」を生徒に分かりやすく示し、活動や学びを振り返ることができるようにしている。さらに、美術の学習が身近な生活と結びついていることを意識させるなど、学習内容を生活に生かせるよう、生活や地域文化などに関わる作品を多く取り上げている。
保健体育	学研教育	各章の章のまとめに、この章で学んだキーワードを提示することで、基礎的・基本的な知識の習得ができるよう工夫している。また、各項目に見方・考え方を設け、保健体育の見方・考え方を働かせて思考・判断し、実生活に活用できるよう示している。さらに、発達段階を踏まえ、身近な問題や自他の問題として取り組むことができるような写真や資料、情報が掲載されており、資料は最新で且つ見やすくなるよう配慮されている。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂	各編の第1章で基本的な知識・技能を身に付け、第2章で学んだことを基に問題解決を行うことができるようにしている。そして、各節では、「導入課題」を設け、生徒に問題意識をもたせ、学習したことを自分自身の生活に生かすことができるよう工夫している。また、問題解決の基本となる、PDCAサイクルの流れを分かりやすく示し、ものづくりを通して、問題解決能力を育成することができるようにしている。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	学習する3つの単元の最後に「学習のまとめ」を位置付け、評価の観点に沿った確認問題や実践的問題を設け、身に付けるべき資質・能力の定着を図ることができるよう工夫している。また、単元の学習のまとめごとに「生活に生かそう」を設け、学習したことを実生活に生かすことができるようステップアップしながら学習を進めることができるよう工夫している。加えて、「主体的」「対話的」で「深い学び」の3ステップで学習が進められるよう単元構成を統一しており、生徒が自ら考え、学びを深めることができるよう工夫している。
外国語 (英語)	東京書籍	音と映像による導入から文法確認の練習まで、登場人物やストーリーが本文と関連しており、生徒が本文の内容を理解しやすく、知識の習得ができるよう工夫されている。また、生徒が用法を混同しがちな文法は、見開きで対比的に示し、違いを意識して学習することができるよう工夫されている。実生活に即したコミュニケーション活動(Let's talk)では、3つのステップが設定されており、即興的なやり取りを意識し、実生活に生きる力を身につけることができるよう構成されている点も評価できる。
道徳	光村図書	「いじめ問題」や「情報モラル」等の重点項目について各学年で複数の教材を配置しており、系統立てて指導することができる。また、学んだ道徳的価値について、実生活と照らし合わせながら生徒同士で話し合うことで深めることができるように工夫されている。加えて、教材の中にあるQRコードから関連するリンクにアクセスすることで、予習復習にも活用することができ、生徒が主体的に学ぶことができるよう工夫されている。